

2021年(令和3年)6月15日 火曜日

DX 県内の事例紹介

推進に向けセミナー初開催



県内事業所のDX事例の紹介などがあつたセミナー
 長崎市筑後町、セントヒル 長崎

デジタル技術を使い企業や組織のビジネスモデル変革を図るデジタルトランスフォーメーション(DX)のセミナー(長崎工業会、県情報産業協会、長崎商工会議所主催)が14日、長崎市内で開かれ、県内の取り組み事例の紹介などがあつた。地場企業の情報技術推進を目的に初めて開催。オンラインで、県内外企業のIT部門担当者ら約100人が参加した。

県の企画部と産業労働部で政策監を務める三上建治氏が講演。「負担が減つた分、余力が出た人員をどう生かすかも含め考えることがDX。デジタル機器が必要かどうか十分検討した上で、適正なツールを導入していくべき」と述べた。

県情報産業協会副会長の、

北口功幸亀山電機会長はITによる生産管理システムを導入した金属製品製作企業などを紹介。発注品の入荷状況の把握が容易になつたことなどを挙げ、「まずはできることに取り組み、課題解決に向け改善を続けることが大切」と語つた。DXなどに関する県の施策紹介もあつた。

(山本陽一)